

まにわ 社協だより 2023 12月号



皆さんの寄付が

地域の福祉活動に活かされています!

手づくりおもちゃボランティア「チャチャ」の活動の様子



7名の会員で活動を行っています



寄贈されたおもちゃで遊ぶ園児(美甘子子ども園)

～地域福祉活動団体助成募集中～

真庭市社協では、真庭市内での支えあい活動やボランティア活動を応援するため、「地域福祉活動団体助成」事業を毎年実施しています。

この事業は、市内の地域福祉活動の充実を目的に、香典返し・見舞い返し等、皆様から善意銀行に寄せられた寄付金を財源として行っています。

令和5年度は、ボランティア団体、障がい児・者支援団体、子育て支援団体の計9団体へ助成しており、真庭市内の福祉活動へ活用されています。

令和5年度助成団体紹介

手作りおもちゃボランティア「チャチャ」 もり もとえ 森 元恵さん

★どのような活動をされていますか？

現在は毎月2回集まり、小さな子どもでも遊べるぬいぐるみや知育おもちゃを作成し、市内のこども園等への寄贈活動を行っています。

子どもたちが私たちの作ったおもちゃで遊んだり、喜んでいる姿を見ると、ボランティア活動へのやりがいを感じます。

★助成金はどのように使われていますか？

おもちゃを作るためのフェルトや綿・糸などの材料代に充てています。基本的におもちゃの材料は自分たちで購入していたので、活動を行うのに大変助かっており、有効に活用させていただいています。

令和6年度

地域福祉活動団体助成募集内容

募集期間

令和5年12月1日(金)～令和6年1月12日(金)

助成金額

1団体あたり上限額 25万円

助成対象団体

次の要件を全て満たす団体及びNPO法人

- 真庭市内で福祉活動を行っていること、または福祉活動を行うことを目的とした団体の設立を計画していること
- 規約を有し、予算、決算、事業計画及び事業報告が明確なこと
- 政治活動、宗教活動及び営利等を目的としないこと
- 市からの補助金や委託事業を受けていないこと

対象となる事業・経費

令和6年度に次の事業を行うための必要経費

- 高齢者や障がい者の自立、社会参加を支援する事業
- 子育て中の親などを支援する事業
- 要援護者を援助する事業

【問い合わせ先】 真庭市社協本所 地域福祉課
電話(0867)42-1005 FAX(0867)42-2263



開催報告 令和5年度災害ボランティア養成講座

10月28日（土）、勝山文化センターで「令和5年度災害ボランティア養成講座」を開催しました。

当日は、災害ボランティア登録者をはじめ、地区社協や自主防災組織、ライオンズクラブ会員など76名が参加しました。

災害に備えた平時からの地域活動につながるよう、平成30年7月の西日本豪雨で被災した下原地区の活動発表を聞き、発災時に災害ボランティアセンターを円滑に設置・運営できるよう、設置・運営訓練を行いました。

総社市下原地区の活動発表

講師 かわた かづま 川田一馬氏（総社市下原・砂古自主防災組織副本部長）

演題 西日本豪雨での逃げ遅れゼロの取り組み

総社市下原地区の活動事例

下原地区は西日本豪雨で、大きな被害を受けながらも、安否確認表を活用して地域住民全員が、避難場所のきびじアリーナに避難できました。

平時から自主防災組織を中心に、安否確認表の整備、昼間・夜間を問わない避難訓練の実施、非常持ち出し袋の配布などを行っており、これらの取り組みが「犠牲者ゼロ」につながりました。川田氏は、活動を通じて災害に備え、また、共助の力を次世代につなげていきたいと話されました。



下原地区の活動発表を行う川田副本部長

DWAT（災害派遣福祉チーム）の活動発表

講師 やぎ きみひさ 矢木公久氏（岡山県精神保健福祉士協会災害対策委員長）

演題 DWAT（災害派遣福祉チーム）の活動

災害時に福祉の専門職として、被災者に寄り寄り添いながら生活を支えるDWATの活動についてお話しいただきました。



熱心に受講する参加者

災害ボランティアセンター設置・運営訓練

講師 もりもと さとし 森本智喜氏（日野ボランティア・ネットワーク副代表）

大規模な災害が発生した場合には、社協が「災害ボランティアセンター」を設置し、社協、地域住民、ボランティア団体、行政等が協働して運営を行います。ボランティアを必要とする被災者からのニーズとボランティア活動希望者をマッチングし、活動の調整を行います。

災害ボランティアセンターについての技術指導を受け、設置・運営の訓練を行いました。

訓練では、豪雨により土石流や河川氾濫などの大規模災害の発生を想定し、参加者はボランティア受付班・ニーズ把握班・活動調整班・ボランティア役・被災者役などの役割を演じて、センターを設置する訓練をしました。



訓練の様子

参加者の声

- ・ 下原地区では、日頃から地域で避難訓練などを実施していたおかげで災害時に犠牲者がいなかったことが分かった。自分の地域でもできることから実行していきたい。
- ・ DWATの活動を初めて知ったが、福祉の視点から被災者に寄り添う、重要な活動だと思った。
- ・ 災害時を想定した訓練で、センターの役割と運営の大変さを勉強できてよかった。
- ・ 大人数で訓練でき、大変ためになるワークだった。

皆さまの善意が福祉活動に活かされています

善意銀行だより

【敬称略・受付順】

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

寄付金 十月三十一日

合計 八十三万五千元

【本所】

森本 宣八（三 阪 香典返し）
木村 和義（目 木 忌明け）
竹藤健太郎（久 世 香典返し）
竹藤健太郎（久 世 忌明け）

【北房支所】

花森 敏明（上中津井 香典返し）
池田 将洋（宮 地 香典返し）
西谷 成佳（上水田 香典返し）
平岡 明子（上中津井 香典返し）
平岡 明子（上中津井）忌明け
歌川三子（カラオケマン点
（大阪府大東市 篤志寄付）

【落合支所】

曾根 秀男（下 方 香典返し）
山本 健吾（佐 引 香典返し）
福島 康夫（福 田 香典返し）
表 巧三（別 所 忌明け）
杉 賢（西河内 香典返し）

【勝山支所】

横山 健士（若 代 香典返し）
平 秀美（柴 原 香典返し）
池本 茂（岡 香典返し）
竹元 順一（江 川 香典返し）
柴田 茂光（岩井谷 香典返し）

太田 祐之（若代畝 香典返し）

森本 勉本 郷 香典返し

森本 勉本 郷 忌明け

近藤 三郎（山久世 篤志寄付）

長江 美羽（月 田 香典返し）

【美甘支所】

荒木 和枝（美 甘 香典返し）

【湯原支所】

伊井 雄一（種 忌明け）

本名 菊美（種 香典返し）

田中 良明（湯原温泉 香典返し）

森 康生（仲 間 香典返し）

西田 堅次（乗 谷 香典返し）

西田 堅次（乗 谷 忌明け）

【八束支所】

柴田 昭彦（森山中福田 香典返し）

高見 頼和（森山中福田 香典返し）

進 譲治（森山中福田 忌明け）

丸山 裕之（森山中福田 香典返し）

本田 武志（森山中福田 香典返し）

【川上支所】

三好 政和（森山東茅部 香典返し）

山本 敏朗（森山中福田 香典返し）

益田 和子（森山中福田 香典返し）

たべものステーション

事業寄付者一覧

【敬称略】（10月31日）

エスアンドエスプロダクツ(株)

岡山工場

心配ごと相談所(12月の予定)

※相談無料、予約不要です。

北房(真庭市役所北房振興局)	21日(木)	9時～12時
落合(落合老人福祉センター)	14日(木)	
久世(真庭市役所本庁舎)	20日(水)	
勝山(勝山保健福祉センター)	1日(金)	13時～16時
美甘(真庭市役所美甘振興局)	12日(火)	
湯原(湯原保健福祉センター)	21日(木)	
中和(中和デイサービスセンター)	8日(金)	9時～12時

電話(0867)42-1005 FAX(0867)42-2263
※秘密は固く守られます。どちらの相談所でも相談可能です。

災害義援金寄付者

【敬称略】（10月31日）

◇山口県令和5年6月30日から
の大雨災害義援金
池田 宗弘善意銀行へのご寄付をありが
とございました。ご寄付は社会福祉協議会の
行います各種社会福祉事業へ
活用させていただきます。

ご覧ください

ボランティアステーションだより
を発行しています真庭市社協では、各支所で地域のボラン
ティア活動などを掲載した「ボランティアステ
ーションだより」を発行しています。皆さんがお住いの地域のボランティアに関
する身近な情報を年3回発信しています。各地域の回覧、または社協ホームページで
閲覧できますので、是非皆さんご覧ください。美甘支所発行のボランティア
ステーションだよりホームペー
ジQRコード

ライフパントリーのお知らせ

※パントリーは、キッチンの収納スペースの意味です。

【日時】

令和5年12月23日(土)11時～12時

【会場】

久世保健福祉会館(真庭市久世2928)

経済的な困窮や不安がある世帯への緊急的な一
時支援として、食品や衛生用品などの無料配布を行
います。

申込期間

令和5年12月1日(金)～12月15日(金)

申込方法

申込書を最寄りの社協に持参いただくか、メール、
FAX、郵送、電話のいずれかで申込みください。申込書
は真庭市社協ホームページからダウンロードできます。

*アレルギー対応はしていません。

お問合せ：真庭市社協(まにわささえ愛ネット事務局)

電話：(0867)42-1005 FAX：(0867)42-2263

E-mail：m.shakyo@gmail.com

地域でつなげる、見守りと支え合い 落合地域で「助けあい会議」を開催

落合地域から
こんにちは!

池奥和子専門員

落合支所では、5月から10月の期間、7地区社協で「助けあい会議」を開催しました。各地区社協で年2回の助けあい会議を開催することで、地域の中で定期的な見守りが必要な世帯を確認し、見守り活動や声掛け訪問などにつなげています。

10月31日（火）、津田コミュニティハウスで津田地区の助けあい会議を開催し、地区社協役員や民生委員、福祉委員など17人が参加しました。今回の助けあい会議では、見守り活動として、救急医療情報キットの設置状況確認と設置先の情報の更新、見守り訪問の一つとして、地区社協事業へのアンケートを兼ねた訪問活動への検討などが協議されました。

また、自分の住む地域内で気になる方がいれば、さりげない見守りを続けていこうと意識の

共有を図りました。

真庭市社協では、この助けあい会議等を通じて、ちょっとした困りごとを抱えた世帯に「地域助けあい事業」としてゴミ出しや買い物代行等の有料サービスも行っており、今後も地区社協と協働しながら地域の見守り・支え合い活動の推進に取り組みます。



マップを確認しながら、助けあい会議を行う様子（落合地域：津田地区）

たべものステーション の輪、広がっています～



「たべものステーション」事業は、生活が困窮されている世帯へ、地域や企業から寄贈いただいた食品を提供し、他機関と連携して継続的な相談支援を実施することで、地域での自立した生活をサポートする事業です。

現在、住民の皆様からの食料品だけでなく、真庭市内外の企業、真庭市医師会などの団体等から食料品・寄付金等、様々な形でご協力をいただいています。

協力者のメッセージ

エスアンドエスプロダクツ(株) 岡山工場長 可児国博様

真庭市に工場をつくるにあたり、真庭市の多くの皆様にお世話になったこともあり、会社として貢献したいと思っていました。今後も引き続き会社として地域の為にできることがあれば、協力していきたいと考えています。

シニアクラブ 頼山会(勝山)

シニアクラブの活動のひとつとして、協力させていただきました。年末のたすけあい活動として困っている方や必要な方に支援させていただき、喜んでいただければ幸いです。



食品の提供にご協力をお願いします!

真庭市社協では、現在「たべものステーション」への食品の寄付を受け付けています。

○提供をお願いしたいもの

常温で長期保存(3か月以上)できるもの
(缶詰、インスタント食品、調味料など)

○募集期間

12月1日(金)～12月28日(木)

○受付:真庭市社協本所・各支所

※ゆめタウンイズミ久世にも、常設のたべものステーション受付BOXを設置しています。

令和5年度「たべものステーション」実績 (※令和5年10月末時点)

いただいた数 **32件** (企業からの協力を含む)
さしあげた数 **76件**



広報担当の つぶやき

今年も師走を迎えました。皆さんはこの一年、どんな年でしたか？今年もいろいろな事がありました。気持ちよく新年を迎えられるよう、12月も頑張りましょう！(佐藤)



真庭市社協HP